

『子どもの人権研究会』 第43回全国研究会 in 東京

日時：2013年12月7日（土）

場所：早稲田大学戸山キャンパス 33号館16階 第10会議室

参加費：500円（資料代）

『子どもの人権研究会』は、1987年に設立され、子どもの人権侵害の法的救済や子どもの人権確立のための教育、福祉、法律実務の実践と研究を担ってきました。研究者、実務家、弁護士、市民、学生、その他各分野の領域を超えた研究会を続けてきました。

今般、創立25周年を記念し『いま、子どもの人権を考える—いじめ、虐待・体罰、被害者、少年事件、家族』（5500円＋税、2割引＋送料500円あり）が日本評論社より発行されました。本書は、子どもの人権の実現をめざして歩み続けてきた当研究会の成果を集成しまとめたものです。

是非、ご参加ください。

【第1部】 報告 「少年法改正と少年院法・少年鑑別所法」（仮題） 10時～12時

- ・澤登俊雄さん（國學院大學名誉教授）「少年鑑別所法について」
- ・高内寿夫さん（國學院大學教授）「少年院法について」
- ・佐藤香代さん（弁護士）「少年法改正について」
- ・村中貴之さん（弁護士）「CRC（国連子どもの権利委員会）の最終所見・一般的意見・国際準則について」

コーディネーター・司会 津田玄児さん（弁護士）、八田次郎さん（元法務教官）

【昼食】 12時～13時（うち20分間を使って「総会」を行います）

【第2部】 パネルディスカッション 13時～15時45分

「『指導死』（※注）について」（仮題）

（※生徒指導をきっかけ、あるいは原因とした子どもの自殺）

- ・大貫隆志さん（「指導死」親の会代表世話人、『指導死—追いつめられ、死を選んだ七人の子どもたち。』2013年 高文研 の編著者）
- ・武田さち子さん（ジェントルハートプロジェクト理事、教育評論家）
- ・杉浦ひとみさん（弁護士）
- ・中川 明さん（弁護士）

【休憩】 15時45分～16時

【第3部】 特別報告 16時～17時

「児童虐待と家事事件実務での感じたこと」（仮題）

星山卓朗さん（元家庭裁判所調査官）

【第4部】 特別講演 17時～18時30分

「いじめ防止対策推進法の施行と子どもの現場のこれから」

喜多明人さん（早稲田大学教授、国連 NGO「子どもの権利条約総合研究所」代表）

【懇親会】 18時45分～ 同会場で行います（会費2500円 予定 お弁当代など）

回答書

参加ご希望の方は、下記にご記入いただき、12月5日（木）までにご連絡ください。

『子どもの人権研究会』事務局長 吉峯康博 宛（FAX：03-5275-6678／Email：yasuhiro@yoshimine.gr.jp）

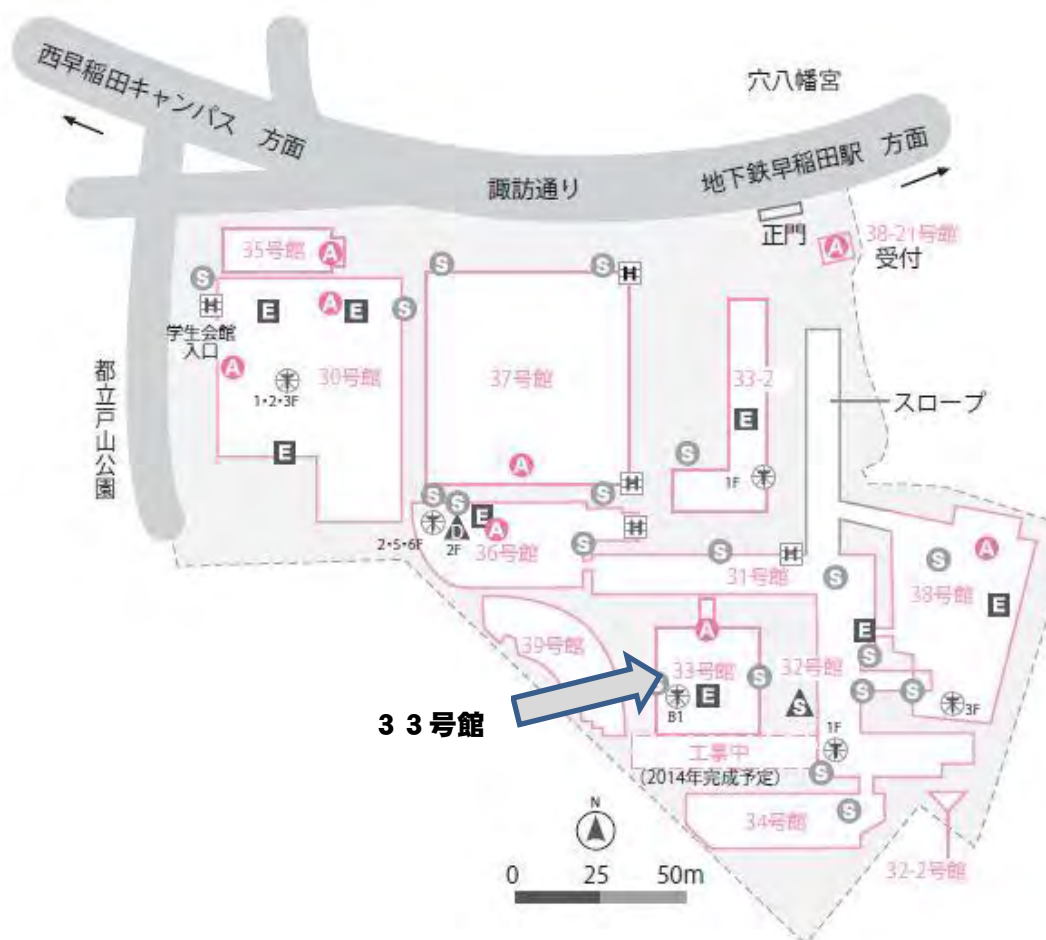
↓参加されるものに○をつけてください。

	12月7日（土）『子どもの人権研究会』第43回全国研究会 in 東京
	12月7日（土）昼食（お弁当、約1000円）
	12月7日（土）18:45より懇親会（同会場にて会費2500円の予定、お弁当代など）

ご所属（ ） ご氏名（ ）
ご連絡先（電話： Email： ）
（ご住所 ）

〈会場アクセス〉

〒162-8644 新宿区戸山 1-24-1
早稲田大学戸山キャンパス
33号館 16階 第10会議室



- 地下鉄東西線「早稲田」駅 2番出口より徒歩5分
- JR 山手線「高田馬場」駅
駅前バス乗り場からバスで10分「馬場下町」下車徒歩5分